

經濟論叢

第178卷 第1号

- 貸借対照表の複合的な機能と
その活用について……………中 井 稔 1
- 内部統制の進化とコーポレートガバナンス……佐久間義浩 16
- 予防原則の概念と
実践的意義に関する研究(1)……………村 木 正 義 33
- 兼任役員と戦前日本企業(2)……………川 本 真 哉 58
- ホイッスル・ブローイングと
情緒的・継続的コミットメント……………本 間 利 通 73
-

平成18年7月

京都大學經濟學會

〔京都大学経済学会役員〕 (五十音順)

評 議 員 長 員
評 議 員

(学会委員会)
主 任
(監査委員)

夫 晃 典 子 生 樹 和 弘 郎 幸 広 弘 行 隆 弥 文 孝 健 生 洋 朗 弘 尋 生 夫 丈 詔
公 将 高 久 幸 秀 武 和 淳 宏 知 康 英 達 隆 專 紀 哲 政 千 泰 雅 祐 俊
棟 山 田 葉 保 城 本 田 高 仁 西 田 總 北 谷 澤 島 出 邊 地 本 谷 松 山 尾 澤 木
森 飯 依 稻 今 岩 岩 植 宇 宇 大 岡 上 川 菊 黒 小 坂 澤 塩 島 下 末 楢 田 竹 橋

(学会委員)

(学会委員)

(学会委員会)
副 主 任

(監査委員)

夫 弘 彦 二 三 弘 憲 郎 孝 二 夫 樹 生 ナ 之 卓 一 徹 郎 美 フ 洋 男 樹 永 子
秀 芳 達 祐 周 雅 良 弘 一 秀 憲 秀 和 啓 世 紀 裕 一 和 直 靖 純
中 賀 生 田 村 井 置 野 野 本 井 井 崎 富 木 本 タ 喜 田 林 林 辺
田 德 成 西 西 根 原 日 曳 久 久 藤 堀 ジ ャ ン ク ロ ー ド マ ス ワ
牟 松 宮 文 諸 八 山 デ イ ミ タ 遊 吉 若 若 渡

— 既 刊 目 次 —

第 177 卷 第 5・6 号

ピグーの実物経済モデル	小 島 專 孝
自己概念, ブランド・パーソナリティと ブランド選好に関する研究	胡 若 江 張 林 浩 永 華 卉 左 靖 明
中小企業金融における公的金融の役割	曲 明 輝
ヴィクセル的累積過程のモデル分析	平 瀬 友 樹
ルール国際機関の設立	中 屋 宏 隆
ロシアにおける軍需産業政策の策定機構	伏 田 寛 範
移行期中国における会計教育の改革	孫 美 灵

「経済論叢」「調査と研究」執筆要領（抄）

1998年6月

京都大学経済学会編集委員会

1. 本学会の正会員は投稿することができる。執筆者が2名以上の場合は、少なくとも1名は正会員でなければならない。
2. 本学会評議員以外の正会員の投稿原稿については、編集委員会にて審査を行い掲載の採否を決定するが、必要に応じて執筆者にリライトを求めることがある。
3. 掲載された論文等の著作権は原則として本学会に帰属するものとする。他の出版物にその一部、または全てを転載する場合には、著者はその旨を本学会に連絡し、既に本誌に掲載されたことを明示すること。
4. 投稿者は投稿原稿を提出する際、学会事務局に備えてある「論文提出明細書」を記入して添付すること。
5. 投稿者は原則として本執筆要領にもとづいて投稿すること。
6. 原稿は横書きとし、完全原稿であること。手書き原稿の場合は学会所定の原稿用紙を用い、ワープロ原稿の場合はフロッピーとプリントアウトした原稿を3部提出すること。ワープロ原稿はテキストファイルとし、利用したOS、ソフト名を明記すること。
7. 投稿原稿にはタイトルと氏名、英文タイトルを記入した表紙を付けること。
8. 原稿の制限枚数は下記のようにする。

「経済論叢」 論文：200字詰原稿用紙85枚以内、ワープロ原稿17,000字以内。
研究ノート：200字詰原稿用紙60枚以内、ワープロ原稿12,000字以内。
書評：200字詰原稿用紙40枚以内、ワープロ原稿8,000字以内。
図版および表は1枚400字（原稿用紙2枚）に換算する。
- 「調査と研究」は論文、研究ノート、調査、サーベイ等全てを200字詰原稿用紙170枚以内、ワープロ原稿34,000字以内とする。図版および表は1枚400字（原稿用紙2枚）に換算する。
9. 論文の執筆には原則として現代かなづかい、常用漢字を用いること。

ISSN 0013-0273

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 178, No. 1

July 2006

CONTENTS

Complex Function and Application of Balance Sheet *Minoru NAKAI*

The Evolution of Internal Control and
Corporate Governance
—The Examination from Accounting Perspective— ... *Yoshihiro SAKUMA*

Study on Concept and Practical Meaning
of the Precautionary Principle
—In Consideration of Origin,
Application and Elements— *Masayoshi MURAKI*

Interlocking Directorates of Prewar
Japanese Companies (2) *Shinya KAWAMOTO*

Whistleblowing and Affective/
Continuance Commitment *Toshimichi HOMMA*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)

執筆者紹介 (掲載順)

中 井 稔	京都大学大学院経営管理研究部寄附講座助教授
佐 久 間 義 浩	京都大学大学院経済学研究科学生
村 木 正 義	京都大学大学院経済学研究科学生
川 本 真 哉	京都大学大学院経済学研究科学生
本 間 利 通	京都大学大学院経済学研究科学生

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

- 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京 都 大 学 経 済 学 会
振替口座01090-6-17219番
 - 会費年額 10,000円 (前納)
 - 会員各位の現住所、氏名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。
- ※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

平成18年6月25日印刷
平成18年7月1日発行

編 集 兼
発 行 人

京 都 大 学 経 済 学 会

印 刷 所

(株)富山房インターナショナル
京都市南区吉祥院池田南町13

発 行 所

京 都 大 学 経 済 学 会
606-8501 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町
振替口座01090-6-17219番

発 売 所

株 式 会 社 有 斐 閣
101-0051 東 京 都 千 代 田 区 神 田 神 保 町 2-17
京 都 支 店 606-8225 左 京 区 田 中 門 前 町 44